



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8291 URL <http://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 信也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	34,323	13.5	302	△19.0	170	△33.7	△12	—
29年3月期第1四半期	30,244	△3.2	374	△28.8	256	△30.4	153	21.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 368百万円( —%) 29年3月期第1四半期 27百万円(△84.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△0.19	—
29年3月期第1四半期	2.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	77,680	37,449	46.7
29年3月期	84,293	37,648	43.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 36,314百万円 29年3月期 36,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	0.3	5,100	1.4	4,600	2.8	3,300	△17.3	49.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	66,635,063株	29年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	389,469株	29年3月期	389,399株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	66,245,662株	29年3月期1Q	66,245,685株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における全国の新車販売台数は、前年同四半期比11.8%増（登録車7.4%増・軽自動車21.0%増）と好調に推移いたしました。

当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数につきましては、軽自動車の販売比率が低いこともあり、同5.7%増となっております。

当社グループの新車販売台数は、電動化技術のe-POWERを搭載した新型ノート、知能化技術のプロパイロットを搭載した新型セレナが好調に推移したことに加え、前年同四半期に販売停止していた軽自動車（OEM車）の販売再開もあり、6,975台（前年同四半期比1,286台増、22.6%増）となりました。

これらの結果、売上高は34,323百万円（前年同四半期比4,078百万円増、13.5%増）と増収となりましたが、利益面につきましては中古車相場の低迷が続いており、中古車販売の売上利益が減少したことなどにより、営業利益は302百万円（前年同四半期比71百万円減、19.0%減）、経常利益は170百万円（前年同四半期比86百万円減、33.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12百万円の損失（前年同四半期は153百万円の利益）となりました。

当社グループは、自動車関連事業及び情報システム関連事業を主な事業として展開しており、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 自動車関連事業

新車販売につきましては、新型セレナ・新型ノートが好調に推移し、OEM車の販売停止の影響がなかった前々年の販売台数に対しても492台増、7.6%増と好調に推移いたしました。一方、中古車販売において販売台数は前年同四半期を上回ったものの、長引く相場の低迷により利益減となりました。また、店舗リニューアル等による設備費の増加もあり、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

これらの結果、売上高は32,182百万円（前年同四半期比4,001百万円増、14.2%増）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は381百万円（前年同四半期比91百万円減、19.4%減）となりました。

#### ② 情報システム関連事業

データセンターなどのマネージドサービス事業が堅調に推移したことにより、売上高は2,040百万円（前年同四半期比84百万円増、4.3%増）、セグメント利益（営業利益）は99百万円（前年同四半期比26百万円増、35.7%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は77,680百万円（前連結会計年度比6,613百万円減、7.8%減）となりました。主な内容は、有形固定資産が748百万円、投資有価証券が491百万円増加し、現金及び預金が2,450百万円、受取手形及び売掛金が2,898百万円、商品が1,612百万円、その他流動資産が677百万円減少しております。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は40,230百万円（前連結会計年度比6,414百万円減、13.8%減）となりました。主な内容は、その他流動負債が619百万円増加し、買掛金が5,489百万円、未払法人税等が646百万円、賞与引当金が707百万円、長短借入金が208百万円減少しております。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は37,449百万円（前連結会計年度比199百万円減、0.5%減）となりました。主な内容は、剰余金の配当及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が545百万円減少し、その他有価証券評価差額金の増加によりその他の包括利益累計額が347百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績はほぼ計画通りに推移しており、現時点におきましては、平成29年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,175	6,725
受取手形及び売掛金	9,016	6,117
商品	10,540	8,928
仕掛品	348	322
貯蔵品	62	53
繰延税金資産	1,534	1,210
その他	3,732	3,055
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	34,406	26,409
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,747	7,036
リース資産（純額）	6,737	6,714
土地	17,181	17,181
その他（純額）	6,541	7,024
有形固定資産合計	37,207	37,956
無形固定資産		
のれん	1,264	1,241
その他	226	224
無形固定資産合計	1,491	1,465
投資その他の資産		
投資有価証券	4,230	4,722
繰延税金資産	2,657	2,694
その他	4,854	5,036
貸倒引当金	△554	△604
投資その他の資産合計	11,188	11,848
固定資産合計	49,887	51,270
資産合計	84,293	77,680

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	17,176	11,687
1年内返済予定の長期借入金	740	656
リース債務	472	470
未払法人税等	687	40
賞与引当金	1,367	659
資産除去債務	160	160
その他	6,537	7,157
流動負債合計	27,141	20,831
固定負債		
長期借入金	756	632
リース債務	6,264	6,243
繰延税金負債	178	212
退職給付に係る負債	11,826	11,791
資産除去債務	303	357
その他	174	161
固定負債合計	19,504	19,398
負債合計	46,645	40,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	256	256
利益剰余金	20,661	20,116
自己株式	△125	△125
株主資本合計	34,544	33,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,810	2,175
退職給付に係る調整累計額	156	140
その他の包括利益累計額合計	1,967	2,315
非支配株主持分	1,136	1,135
純資産合計	37,648	37,449
負債純資産合計	84,293	77,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	30,244	34,323
売上原価	22,854	26,652
売上総利益	7,390	7,671
販売費及び一般管理費	7,016	7,368
営業利益	374	302
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	39	42
為替差益	47	—
雑収入	12	9
営業外収益合計	100	53
営業外費用		
支払利息	38	34
支払手数料	57	61
貸倒引当金繰入額	78	48
雑損失	42	40
営業外費用合計	217	185
経常利益	256	170
特別利益		
投資有価証券売却益	—	35
受取補償金	339	—
特別利益合計	339	35
特別損失		
固定資産除売却損	13	1
たな卸資産評価損	178	—
特別損失合計	191	1
税金等調整前四半期純利益	404	204
法人税、住民税及び事業税	25	18
法人税等調整額	203	167
法人税等合計	228	186
四半期純利益	176	18
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	30
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	153	△12



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	176	18
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153	366
退職給付に係る調整額	4	△16
その他の包括利益合計	△148	350
四半期包括利益	27	368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4	335
非支配株主に係る四半期包括利益	23	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,181	1,955	30,137	107	30,244
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	88	89	—	89
計	28,182	2,044	30,226	107	30,334
セグメント利益	473	73	547	33	580

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	547
「その他」の区分の利益	33
全社費用(注)	△206
四半期連結損益計算書の営業利益	374

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,182	2,040	34,222	100	34,323
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	91	92	—	92
計	32,183	2,131	34,315	100	34,416
セグメント利益	381	99	481	32	514

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	481
「その他」の区分の利益	32
全社費用（注）	△211
四半期連結損益計算書の営業利益	302

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。